

■9月21日

HAC、三沢—函館線運航休止、4か月の搭乗率10.3%

北海道エアシステムは18日、12月から来年3月までの運航計画を発表した。そのなかで、8月から4カ月間限定で運行している函館経由の三沢—札幌(丘珠)線に関し、12月以降の運行を中断すると発表した。三沢—函館間の搭乗率が10.3%と低迷したため。

当初から11月末まで4カ月限定の運行とされ、12月以降は利用状況を見て運行を続けるか検討する方針だった。来年5月以降の函館経由便の再運行を検討している。三沢—札幌(丘珠)間の直行便1往復は12月以降も継続される。

(毎日新聞)9/20

<http://mainichi.jp/area/aomori/news/20130920ddlk02020012000c.html> (->

<http://mainichi.jp/area/aomori/news/20130920ddlk02020012000c.html>)

(HACプレスリリース)9/18

<http://www.info.hac-air.co.jp/common/pdf/20130918135822.pdf> (-> <http://www.info.hac-air.co.jp/common/pdf/20130918135822.pdf>)

PEACH(LCC)、那覇—台北線開設、第2のハブ—沖縄から初の国際線

ピーチ・アビエーション20日、初の沖縄発着の国際線路線となる那覇—台北(桃園)線を開設した。1日1往復で運航する。

同社は、那覇を関西空港に次ぐ第2ハブ(拠点)と位置づけており、昨年10月に関西—那覇線就航を皮切りに、11か月の間に沖縄に関わる4つの路線を開設した。

(PEACHプレスリリース)9/20

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130920-Press-Release-J.pdf> (->

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130920-Press-Release-J.pdf>)

ANAHD、バンコクにパイロット訓練会社、アジアのLCCのパイロット養成需要取り組みを本格化

ANAホールディングスは2014年4月以降、買収する米訓練会社のパンナムを進出させ、アジアで急拡大する格安航空会社(LCC)からのパイロット訓練需要を取り込む。

日経によると、タイの訓練センターはバンコク市内にあるアサンブション大学の構内に設ける。LCCの利用頻度の高いエアバス320型機の操縦訓練用シミュレーターを設置し、14年4~6月にサービスを始める予定だ。

先日ボーイングが発表した、アジア・太平洋地域のパイロット需要予測は、32年までに新たに19万2300人。アジアの新興LCCは自前の訓練施設を持たない企業が多く、パイロット養成が大きな課題になっている。現地に密着したサービス体制を整え、パイロット訓練の需要開拓を本格化する。

(日経)9/20

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD190LL_Z10C13A9TJ1000/ (->

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD190LL_Z10C13A9TJ1000/)

日航、復活路線候補、松本—伊丹線、新千歳—山形線

日航が経営破綻した2010年1月以降に撤退した国内約40路線のうち、14年度以降に復活させることを検討している約10路線に、松本市の県営松本空港—伊丹、北海道内関係では新千歳—山形などが候補となる見通しであることが19日関係者への取材で分かった。

日航側は今後地元などと協議し、搭乗率や採算性を見極めた上で再開の可否を判断するとみられる。

(信濃毎日)9/20

<http://www.shinmai.co.jp/news/20130920/KT130919ATI090029000.php> (->

<http://www.shinmai.co.jp/news/20130920/KT130919ATI090029000.php>)

(北海道新聞)9/20

<http://www.hokkaido-np.co.jp/news/economic/492898.html> (-> <http://www.hokkaido-np.co.jp/news/economic/492898.html>)

FDA、静岡―鹿児島線、6800円記念運賃、富士山世界文化遺産登録記念第2弾

フジドリームエアラインズは20日、富士山の世界文化遺産登録を記念第2弾として、11月27日(水)～12月19日の静岡―鹿児島線の特定便を対象に、6800円のバーゲン運賃(45割運賃に6800円の特別価格設定)を発表した。通常、同区間の片道普通運賃は3万4800円。9月1日搭乗分は9月27日に発売する。

(FDAプレスリリース)9/20

http://www.fujidream.co.jp/company/press/doc/130920_1.pdf (->

http://www.fujidream.co.jp/company/press/doc/130920_1.pdf)

アリタリア航空、成田―ヴェネツィア直行便就航、来年4月から週2便

アリタリア航空は20日、2014年4月より成田―ヴェネツィア間直行便を就航すると発表した。使用機材はボーイングB777-200で、ヴェネツィア直行便の定期便としてはアジア初。

同社は、現在日本とイタリアを直行便で結ぶ唯一の航空会社として、成田―ローマ、成田―ミラノ、関空―ローマの合計19便を運航しており、2014年4からは新たに、ヴェネツィアへの直行便が就航する。また、成田―ミラノ間も日曜日発を増便し週5便と増便を図る。

(アリタリア航空 プレスリリース)9/20

<http://www.dreamnews.jp/press/0000081329/> (-> <http://www.dreamnews.jp/press/0000081329/>)